交換用バッテリパック

BUB2002RW/BUB3002RW 取扱説明書

本製品は、BU2002RWL/BU3002RWL/BU5002RWL の交換用バッテリパックです。

目　次

安全上のご注意

安全に使用していただくために重要なことがらが書かれています。
設置やご使用開始の前に必ずお読みください。

■この取扱説明書の安全についての記号と意味は以下の通りです。

危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を示します。

: 禁止（してはいけないこと）を示します。例えば は分解禁止を意味しています。

: 強制（必ずしなければならないこと）を示します。例えば はアースの接続が必要であることを意味します。

なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。
いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 注 意（バッテリ交換時）

交換作業は安定した、平らな場所で行うこと。
● バッテリは落下しないよう、しっかりと保持してください。
● 落下によるけが、液漏れ（酸）によるやけどなどの危険があります。

指定以外の交換バッテリは使用しないこと。
● 火災の原因となることがあります。
● 商品型式：BU2002RWL 交換用バッテリパック　：BUB2002RW
BU3002RWL 交換用バッテリパック　：BUB3002RW
BU5002RWL 交換用バッテリパック　：BUB3002RW (2 個使用)

可燃性ガスがある場所でバッテリ交換をしないこと。
● バッテリを接続する際、火花が飛び、爆発・火災の原因になる恐れがあります。

バッテリから液漏れがあるときは液体（希硫酸）に触らないこと。
● 失明したり、やけどをする危険があります。
● 目や皮膚に付いてしまったら、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。

バッテリの分解、改造をしないこと。
● 希硫酸が漏れ、触ると失明、やけどなどの恐れがあります。

バッテリを落下させたり、強い衝撃をあたえないこと。
● 希硫酸が漏れたりすることがあります。

バッテリを金属物でショートさせないこと。
● 感電、発火、やけどの恐れがあります。
● 使用済みバッテリでも内部に電気エネルギーが残っています。

バッテリを火の中に投げ入れたり、破壊したりしないこと。
● バッテリが爆発したり、希硫酸が漏れたりすることがあります。

新しいバッテリと古いバッテリを同時に使用しないこと。
● 希硫酸が漏れたりすることがあります。

● この製品には、鉛バッテリ（鉛蓄電池）を使用しています。
鉛バッテリはリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルへご協力ください。
リサイクルについては、オムロン電子機器修理センタへご連絡ください。

Pb

1. 付属品を確認する

付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。
万一、不良品その他お気づきの点がございましたら、オムロン電子機器カスタマサポートセンタへご連絡ください。

- 取扱説明書（日本語版、英語版）........................ 各 1 冊
- 予備用ネジ .... 1 個
- バッテリ交換日シール .... 1 枚

2. バッテリの交換

無停電電源装置（UPS）が、電源オフ状態（電源出力停止中）でも、電源オン状態（電源出力中）でもバッテリの交換が可能です。

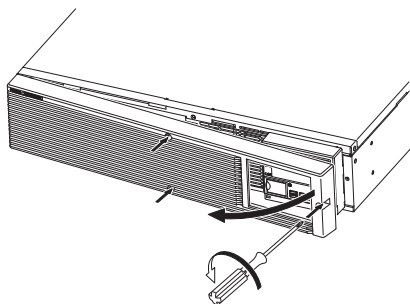
⚠ 注意
無停電電源装置（UPS）を UL,CE 規格適合品としてご使用される場合は、バッテリ交換作業はバッテリの危険性や注意すべきことを理解している人に依頼する、もしくはその人の監督の下で行ってください。

※「バッテリ交換」LED が点灯／点滅表示されて、ブザーが鳴動している場合は、「ブザー停止 / テスト」スイッチを 0.5 秒押すことでブザー音を停止させることができます。（「バッテリ交換」LED の点灯／点滅は消えません。）

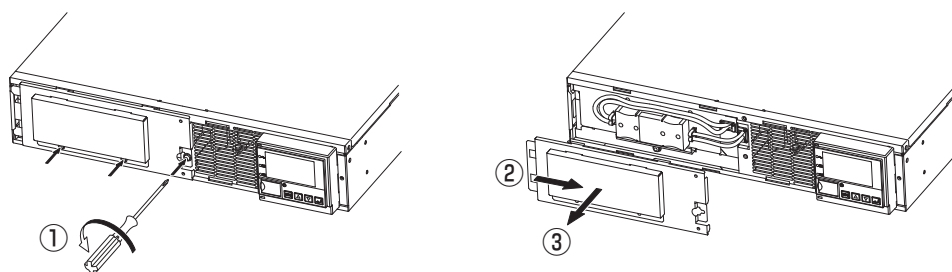
※ 運転状態でのバッテリ交換中に停電などの入力電源異常が発生した場合、バックアップできず出力が停止します。

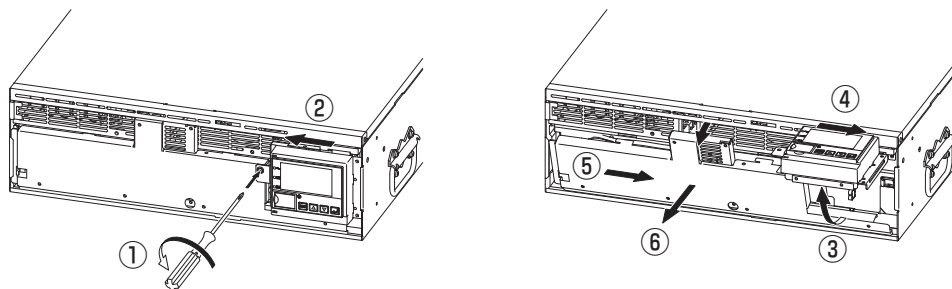
※ バックアップ運転中にバッテリ交換をしないでください。出力が停止します。

2-1. 無停電電源装置（UPS）のバッテリの交換方法

1. 無停電電源装置（UPS）のフロントパネルの右側にあるネジを、ドライバーで反時計回りに回して緩めます。（ネジは取り外す必要ありません）
   フロントパネル右側を手前に引いてフロントパネルを外します。

2. バッテリカバーを外します。

BU2002RWL/BU3002RWL の場合

バッテリカバーを止めているネジをドライバで反時計回りに回して緩めます①。（ネジは取り外す必要ありません）
バッテリカバーを右側にスライドさせて②、手前に引くとカバーが外れます③。

BU5002RWL の場合

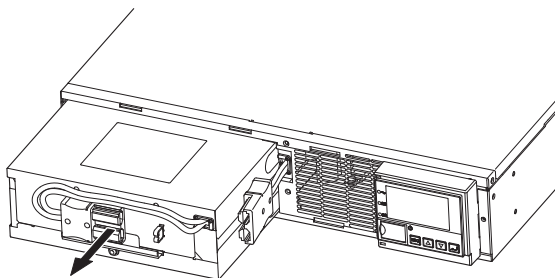
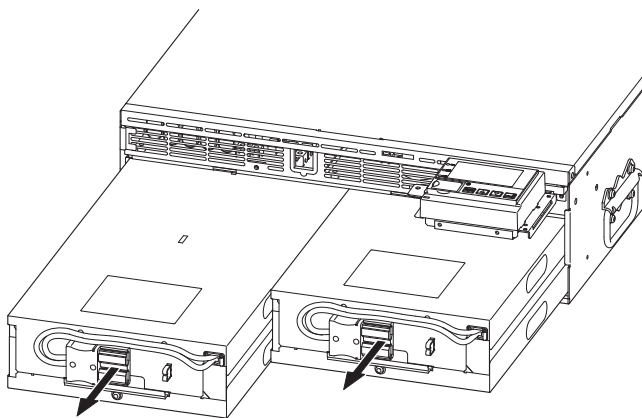
バッテリカバーを止めているネジをドライバで反時計回りに回して外します①。（外したネジは失くさないようご注意ください）
LCD 部を左にスライドさせて②、上に跳ね上げ③、右にスライドさせる④と LCD が跳ね上がった状態で保持されます。
次にバッテリカバーを右にスライドさせて⑤、手前に引くと⑥カバーが外れます。

3.　バッテリコネクタを左右に引いて外してください。

4.　バッテリパック前面にあるＬ字型の取っ手を持って、バッテリパックを取り出します。

⚠ 注意

バッテリパックのコネクタ、ケーブルを持たないこと。

バッテリパック天面に貼ってあるラベル上の赤いラインが見えたら、あと 10cm でバッテリが完全に取り出せます。バッテリをしっかりと持ち、バッテリを落とさないように注意してください。

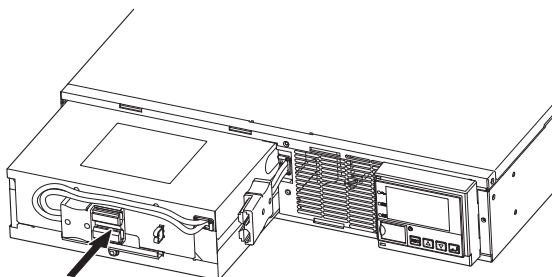
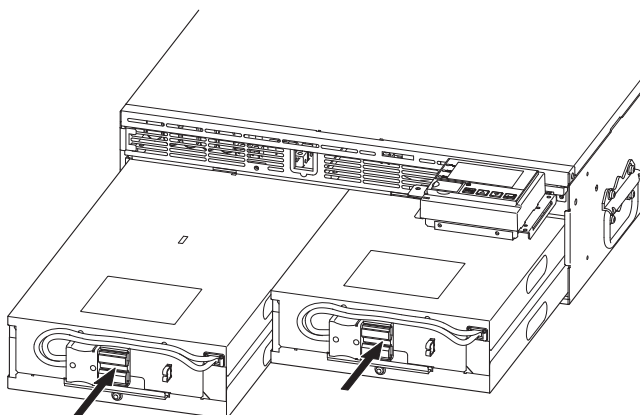
BU2002RWL/BU3002RWL の場合

BU5002RWL の場合

5. 新しいバッテリを傾けないように真っ直ぐ本機の奥まで挿入し、収納します。

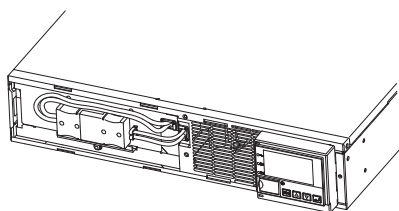
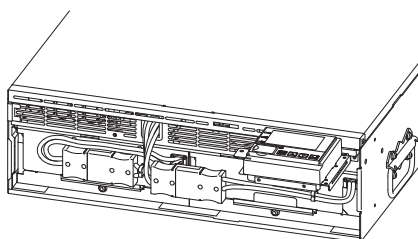
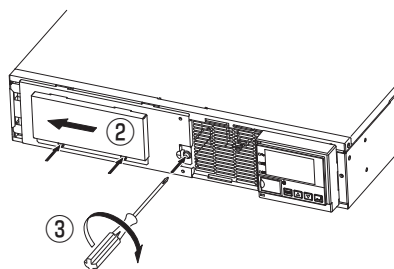
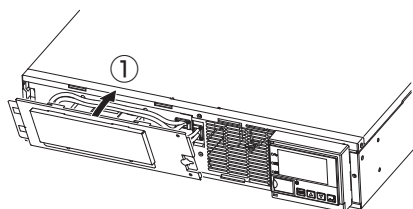
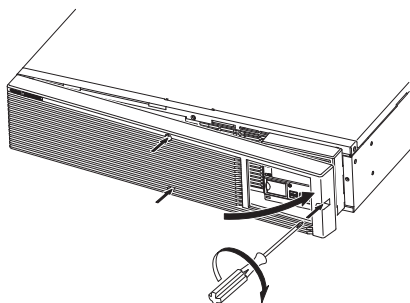
● 交換用バッテリパック
BU2002RWL 用：型式 BUB2002RW
BU3002RWL 用：型式 BUB3002RW
BU5002RWL 用：型式 BUB3002RW（2 個使用）

	BU2002RWL	BU3002RWL	BU5002RWL （2 個使用）
定格電圧	DC48V（12V × 4 個）	DC72V（12V × 6 個）	
定格容量	9Ah		

● **CONTAINS SEALED LEAD-ACID BATTERY.**
● **BATTERY MUST BE RECYCLED.**

BU2002RWL / BU3002RWL の場合

BU5002RWL の場合

6. バッテリパックのコネクタを差し込みます。
バッテリコネクタを差し込んだときに、「バチッ」と音が聞こえることがありますが、問題ありません。
バッテリコネクタとバッテリケーブルが下記の状態になっていることを確認してください。

BU2002RWL / BU3002RWL の場合

BU5002RWL の場合

7. 取り外したときと逆の手順で、バッテリカバーを取付ます。
まずはバッテリカバーの下側の爪を本体に引っ掛けてから、バッテリカバー上部の爪を本体の溝に差込①、バッテリカバーを左側にスライドさせてください②。
バッテリカバーをネジで固定してください③。

8. フロントパネルを取り付けます。
フロントパネル左側のツメを本体側の穴に差し込んだあと、本体側へ押さえつけます。
フロントパネル右側にあるネジをドライバーで時計回りに回し、しっかりと締め付けます。
はめ込みの際に、指を挟まないように、十分に注意してください。

以上でバッテリ交換は終了です。

＜バッテリ交換後は、必ずバッテリ寿命カウンタのリセットを行ってください。＞

バッテリ交換後は、無停電電源装置（UPS）の LCD メニュー［コントロール］－［B 寿命リセット］画面より、バッテリ寿命カウンタをリセットしてください。

もしバッテリ寿命カウンタのリセットを行わなかった場合、バッテリの期待寿命より早くバッテリ交換アラームが発生してしまう恐れがあります。

付属のバッテリ交換日シールにバッテリ交換日を記入し、無停電電源装置（UPS）に貼付してください。もしくは、LCD メニュー［設定］－［バッテリ設定］－［バッテリ交換日］画面でも、バッテリ交換日を入力いただけます。